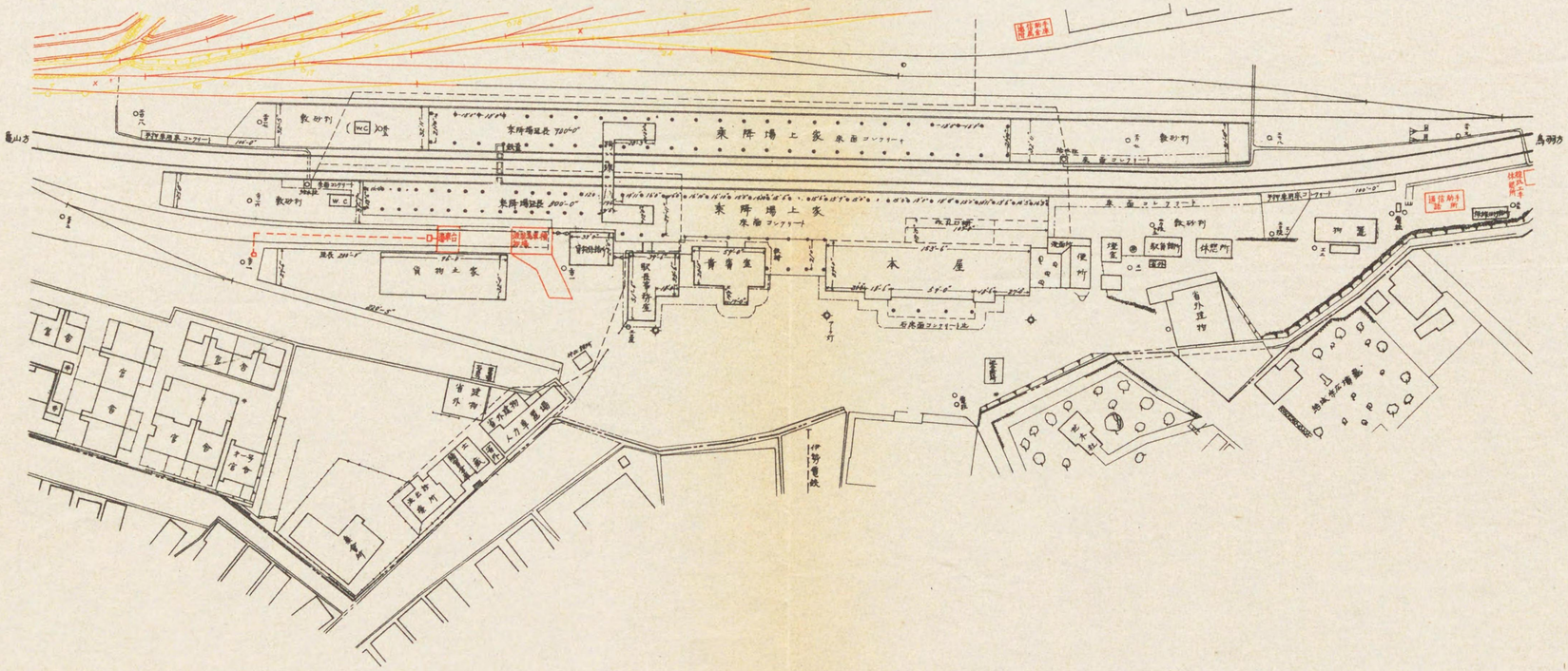
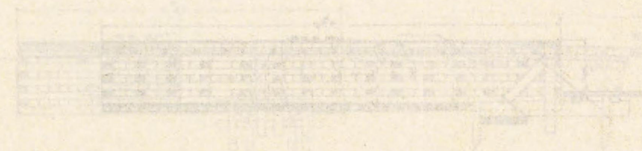
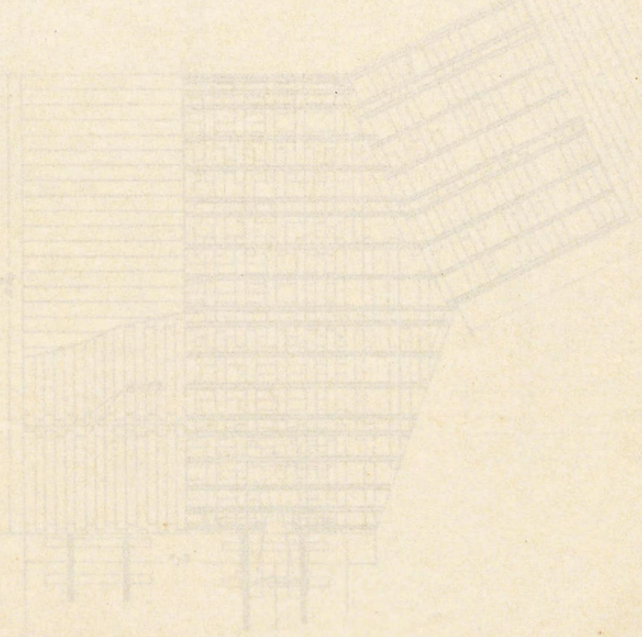
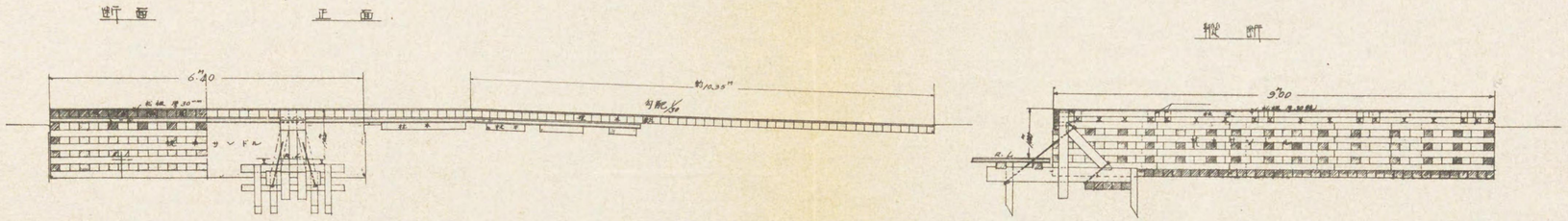
務第十四圖　山田驛一部平面圖　儀裝馬車積卸場位置記入

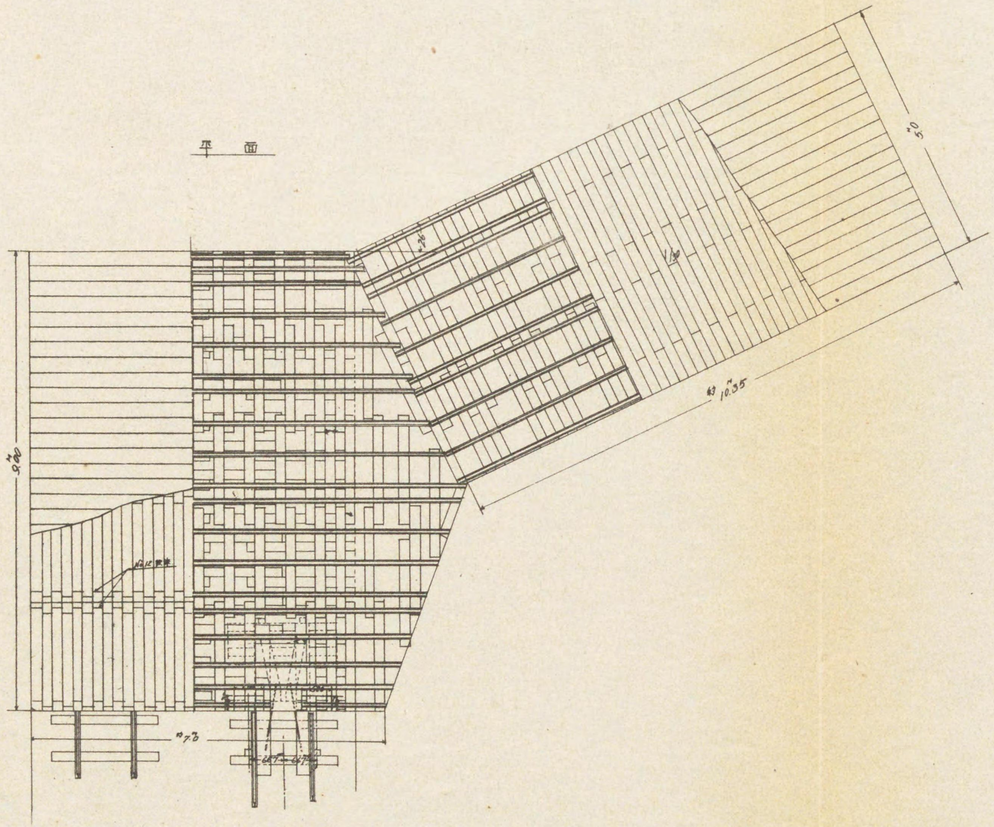

東所場上家
東所場上家
貨物上家
木屋
便所
荷置
休憩所
駅事務所
駅長事務室
青青室
青青室
荷扱所
荷扱所
荷扱所



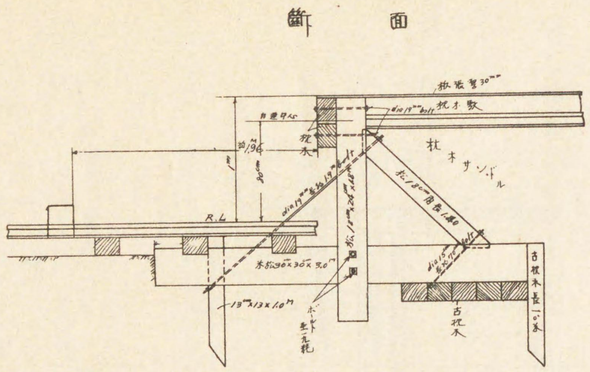


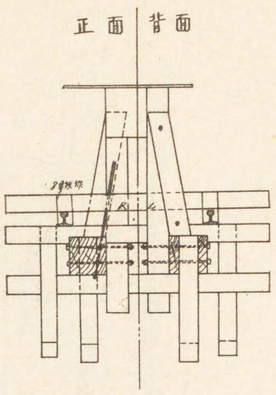
務 第 十 五 圖　　山田驛儀裝馬車積卸場設計圖



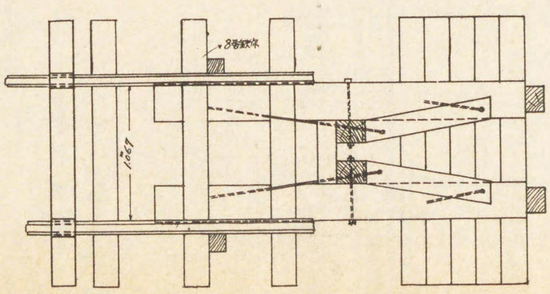


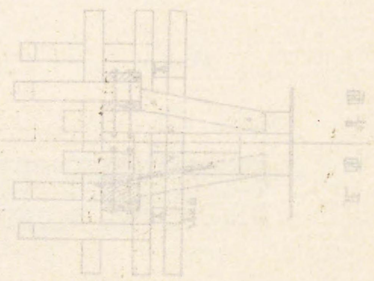
務第十六圖　山田驛儀裝馬車積卸場車止設計圖

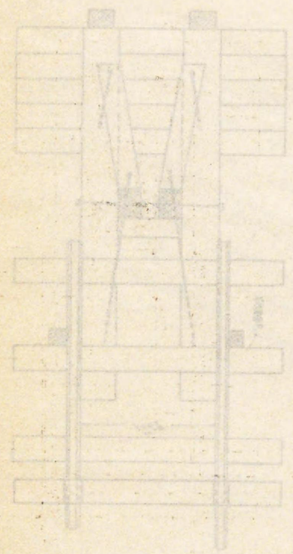


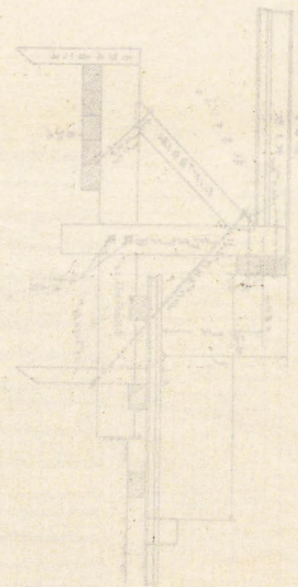


平面

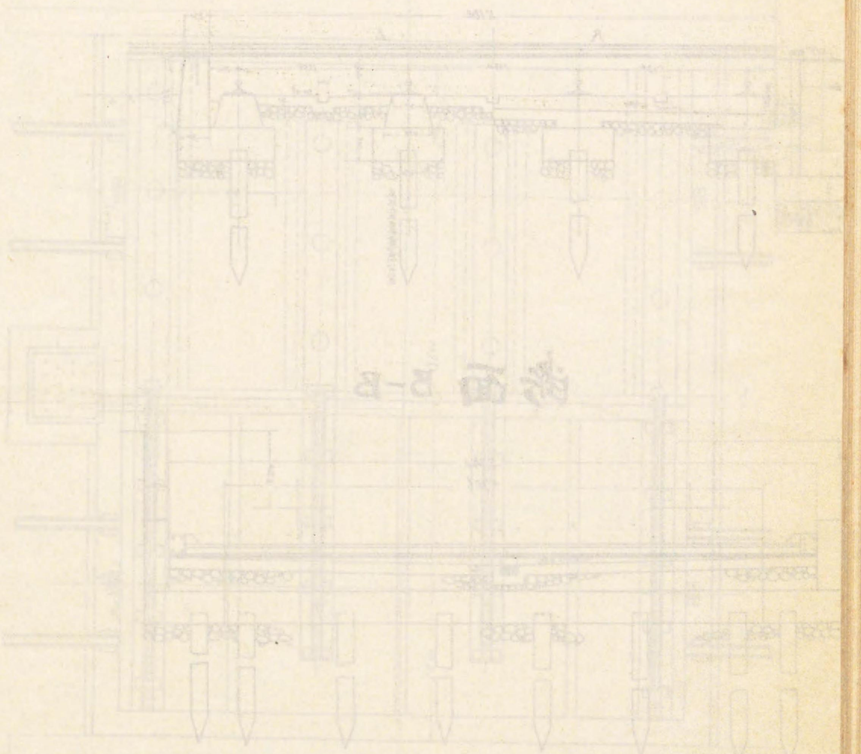






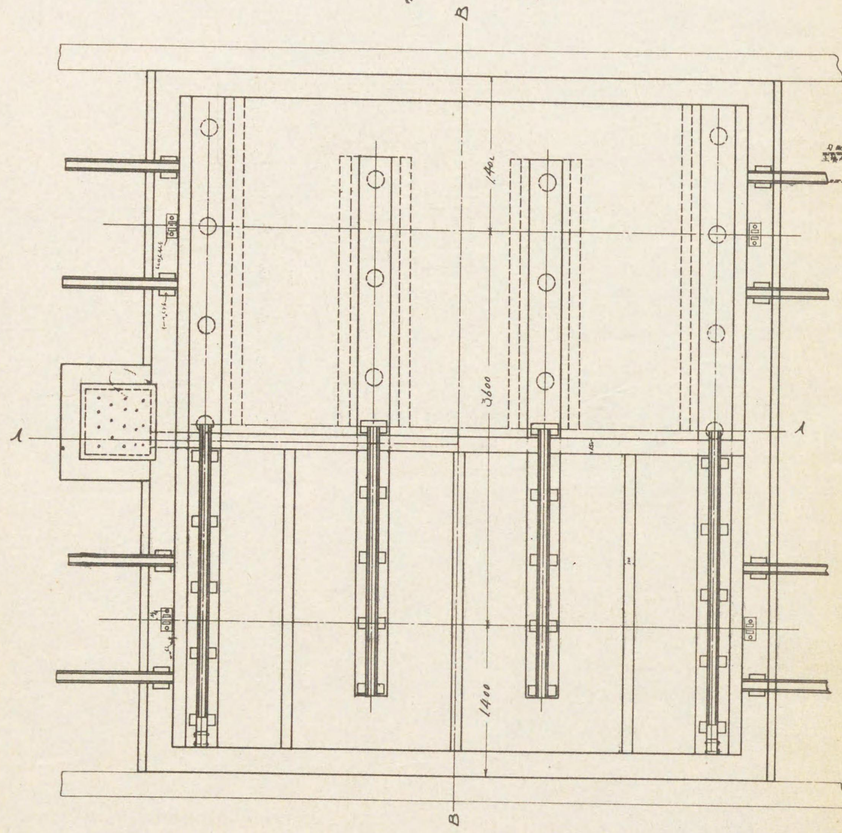


図十六第　図立正の台架三

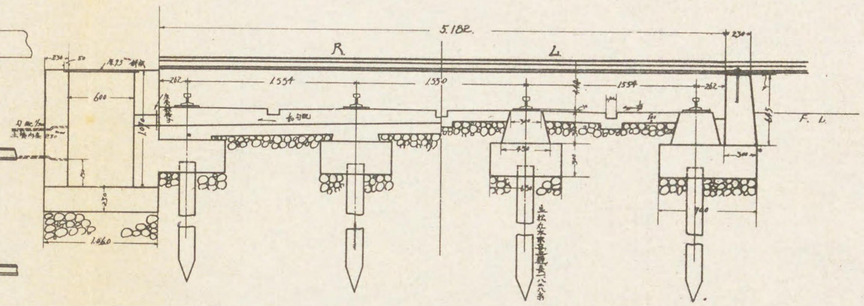


務第十七圖　山田驛遷車臺下部設計圖

平面

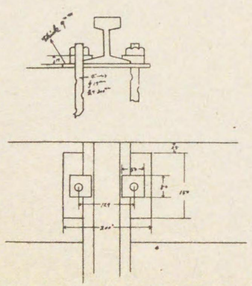


斷面 A-A

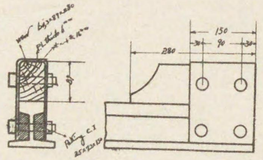


斷面 B-B

タイプレート
及軌条取付金具

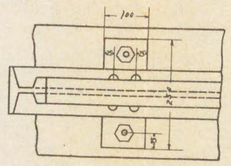


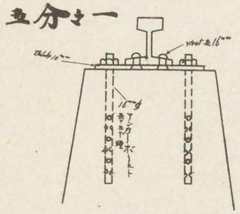
車輪止



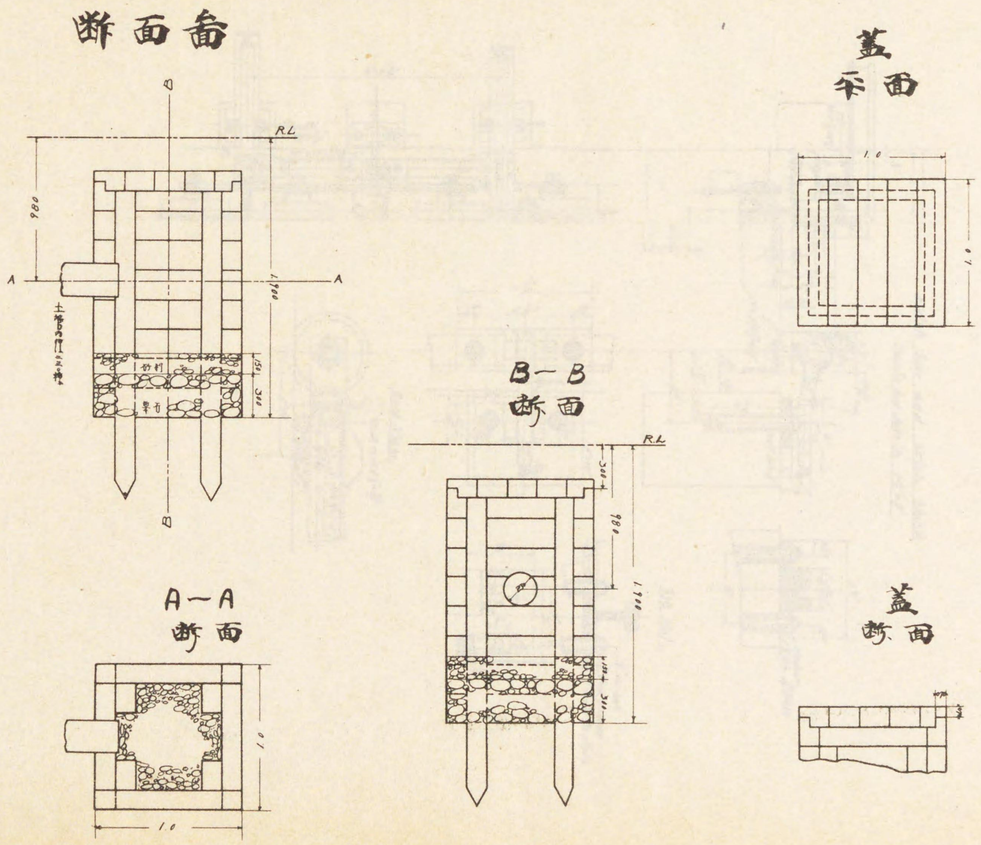
アンカープレート

縮尺五分の一

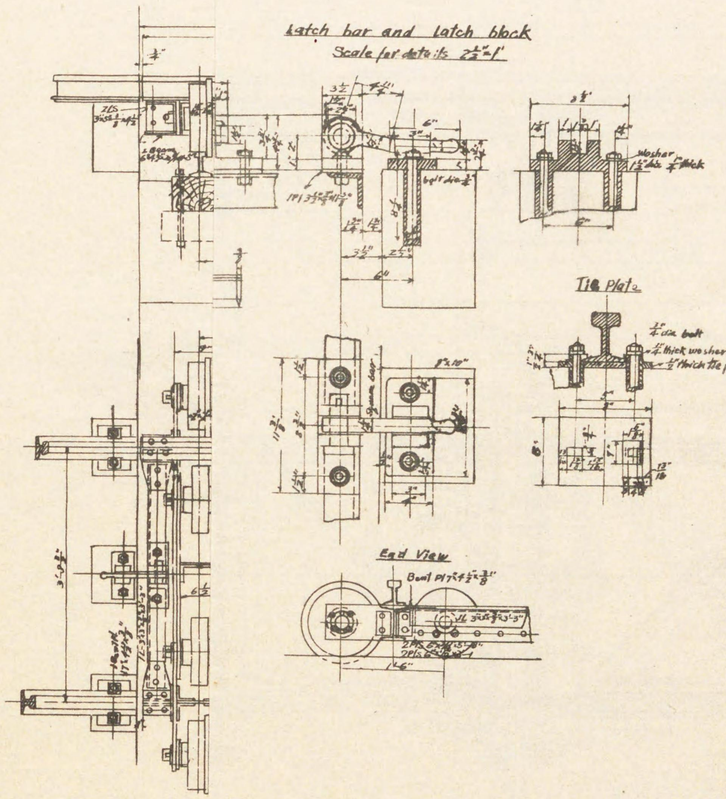




務 第 十 八 圖　　山田驛遷車臺排水溝會所設計圖

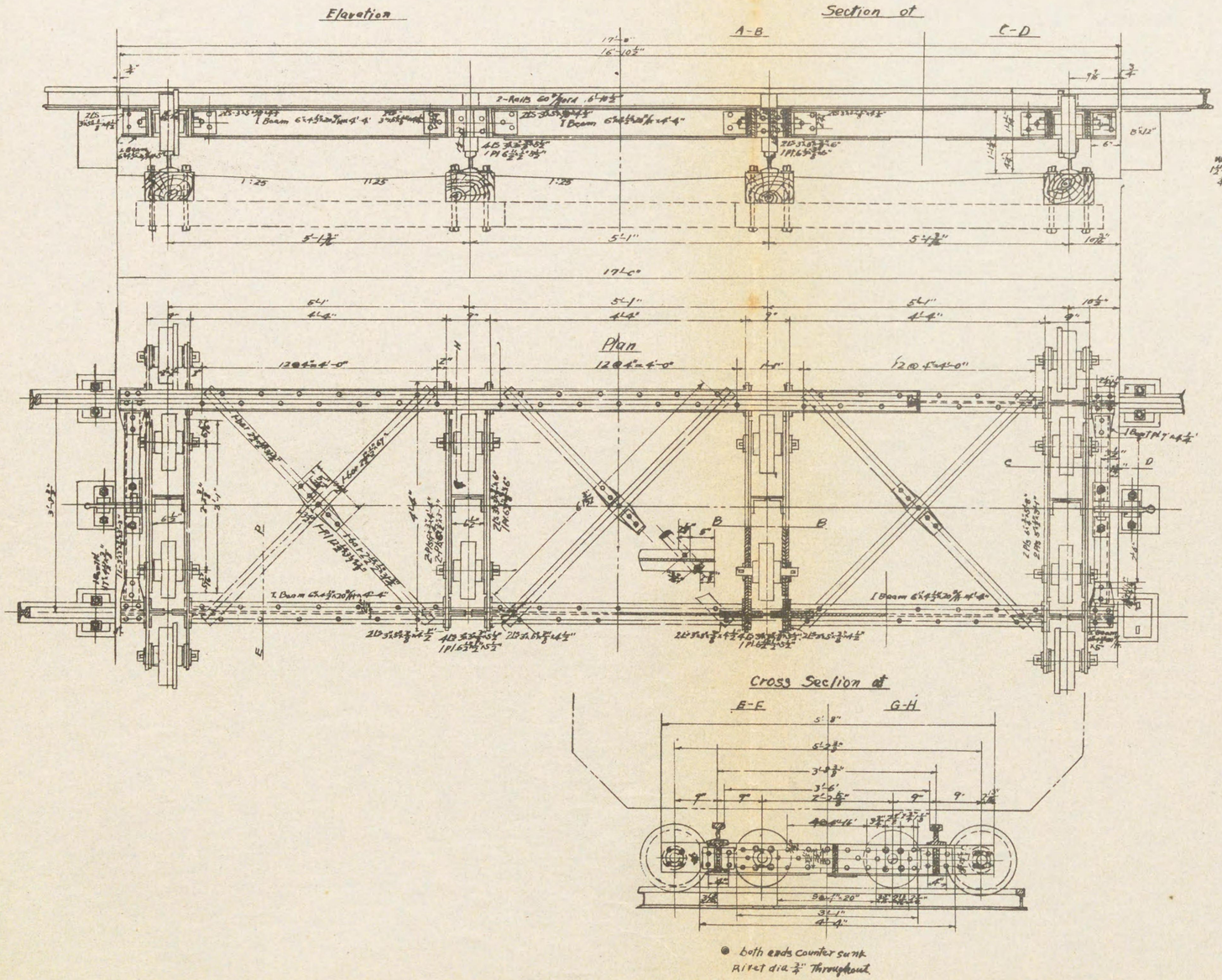


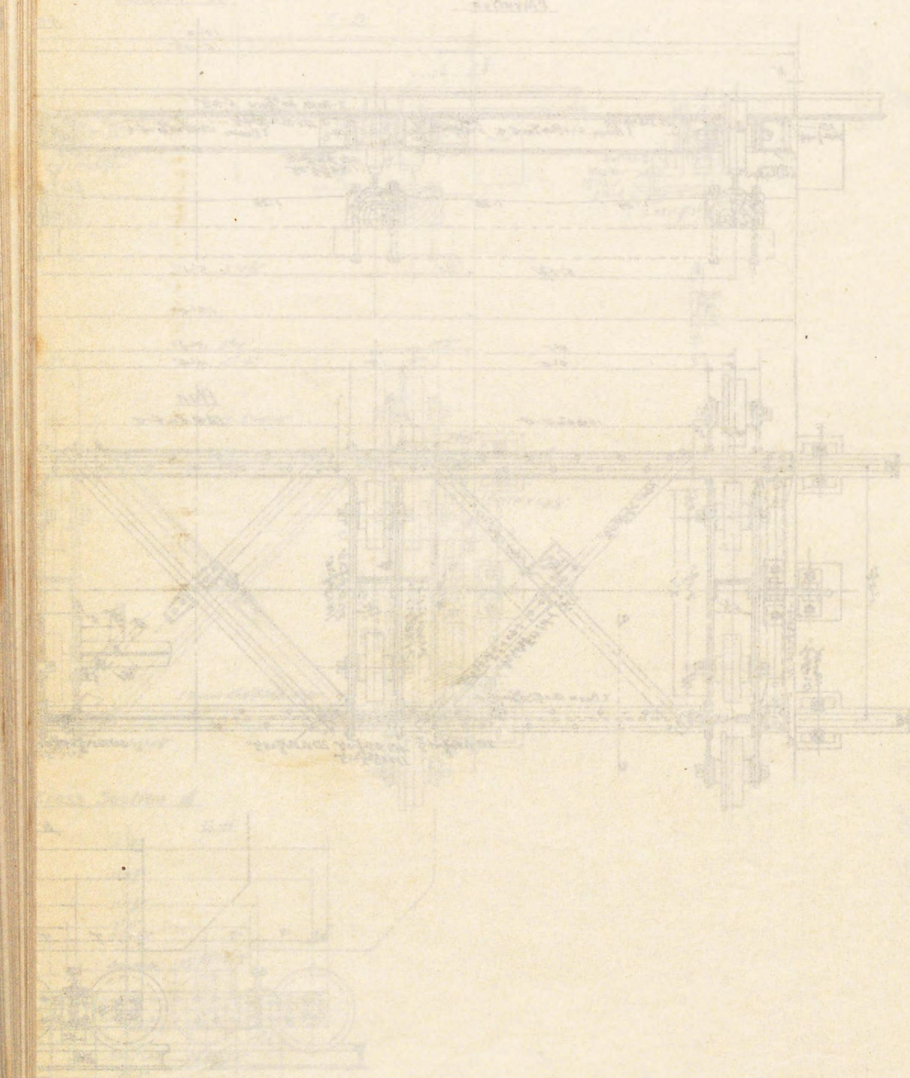
Latch bar and latch block
Scale for detail 1½ 2½"=1'



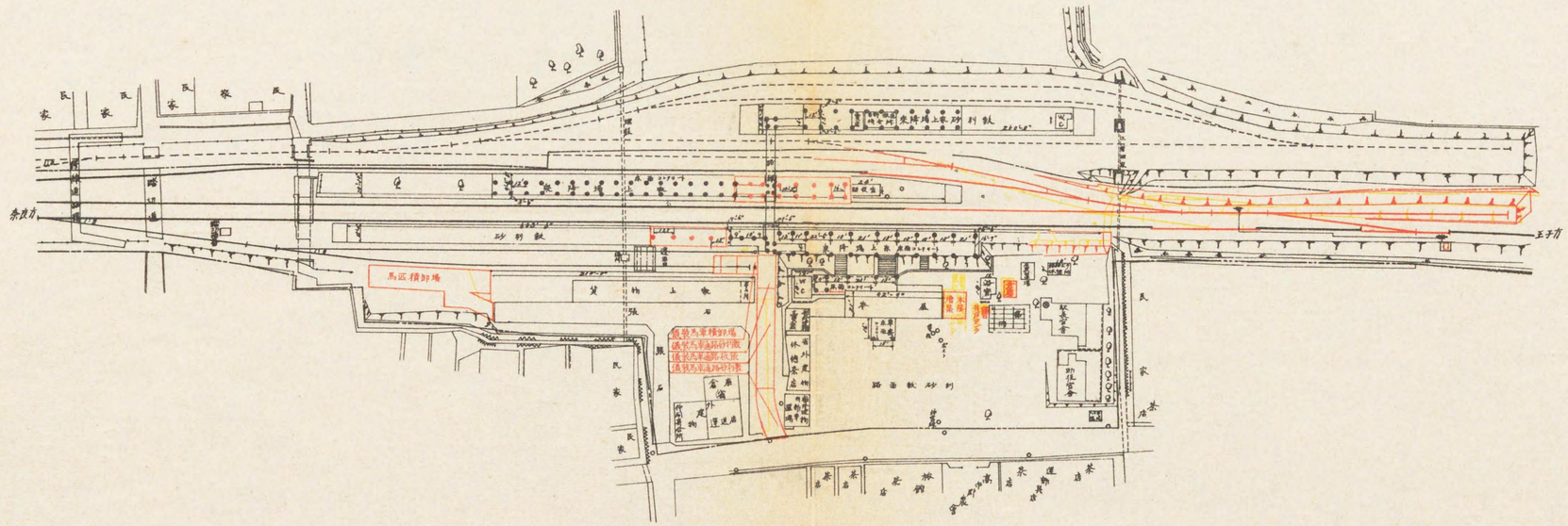
務第十九圖　山田驛貨車遷車臺定規圖

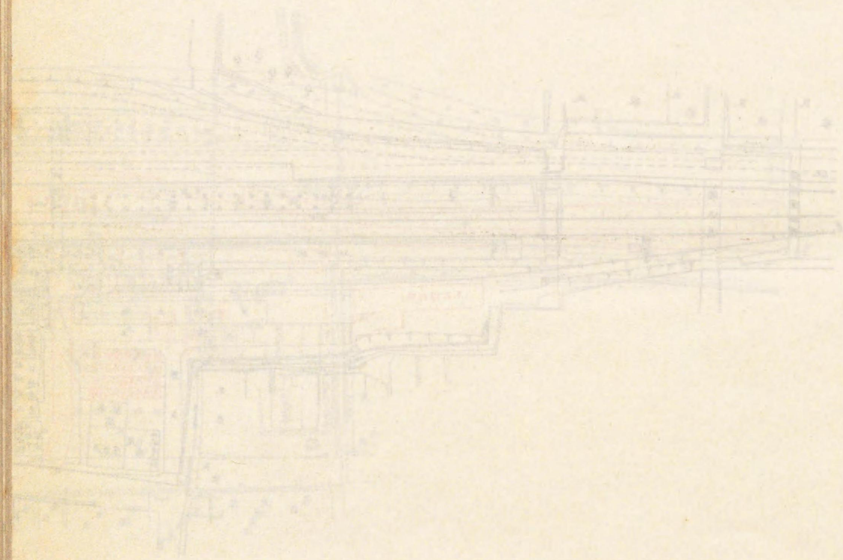
Standard 17 ft. Wagon Traverser.


Elevation
Section of
A-B
C-D
Plan
Cross Section of
E-E
G-H
17-0"
16'-10½"
1:25
1125
5'-1"
5'-1½"
5'-1½"
10½"
12@4'-0"
12@4'-0"
12@4'-0"
4'-4"
4'-4"
4'-4"
5'-0"
5'-2½"
3'-4⅞"
3'-6"
2'-5½"
9"
7"
3'-7"
3'-7"
3'-



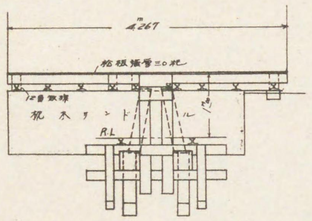
務第二十圖　　畝傍驛一部平面圖　儀裝馬車積卸場位置記入



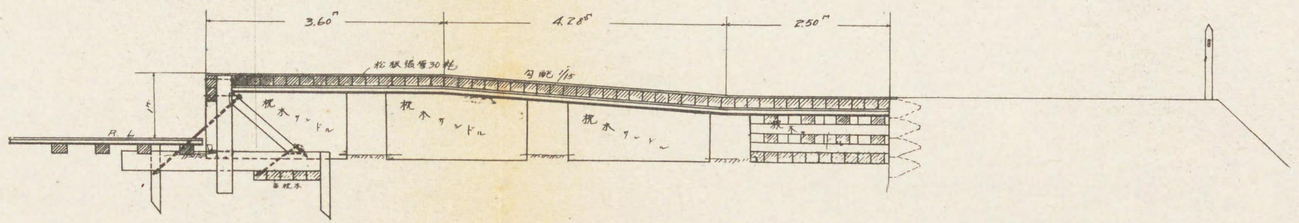


務第二十一圖　畝傍驛儀裝馬車積卸場設計圖

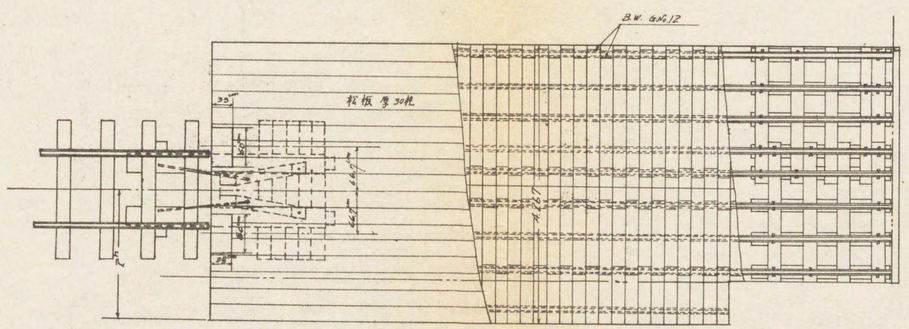
正　面

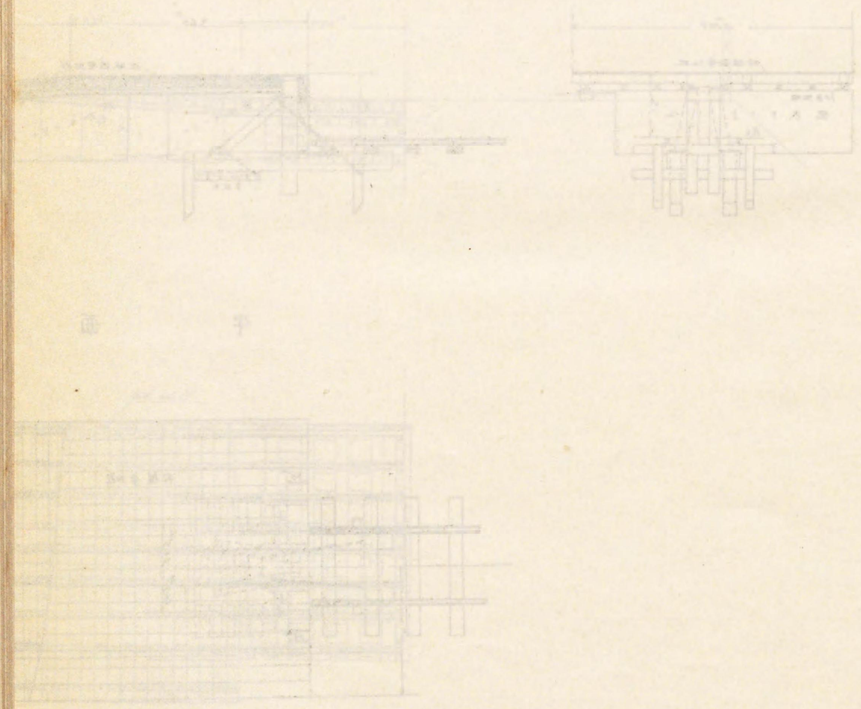


從　斷　面　圖

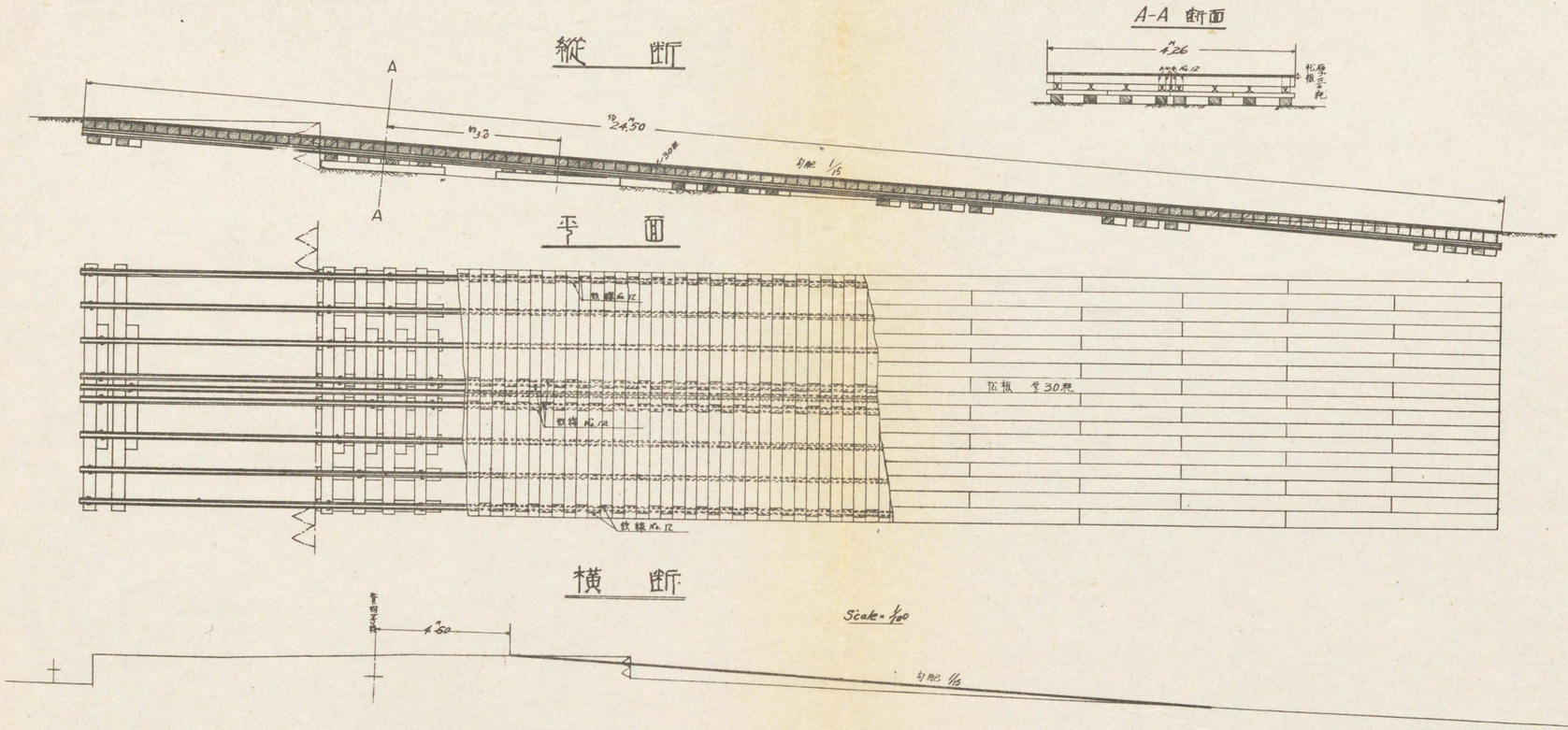


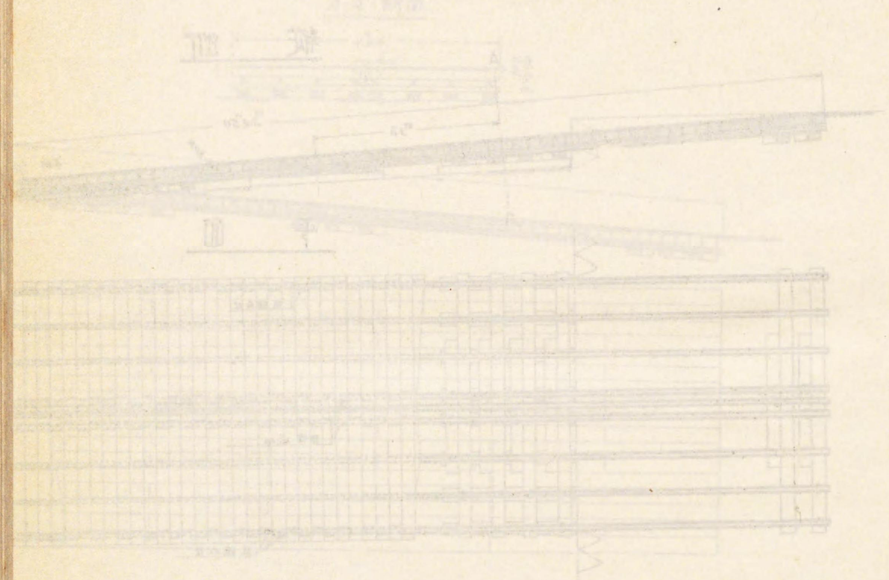
平　面



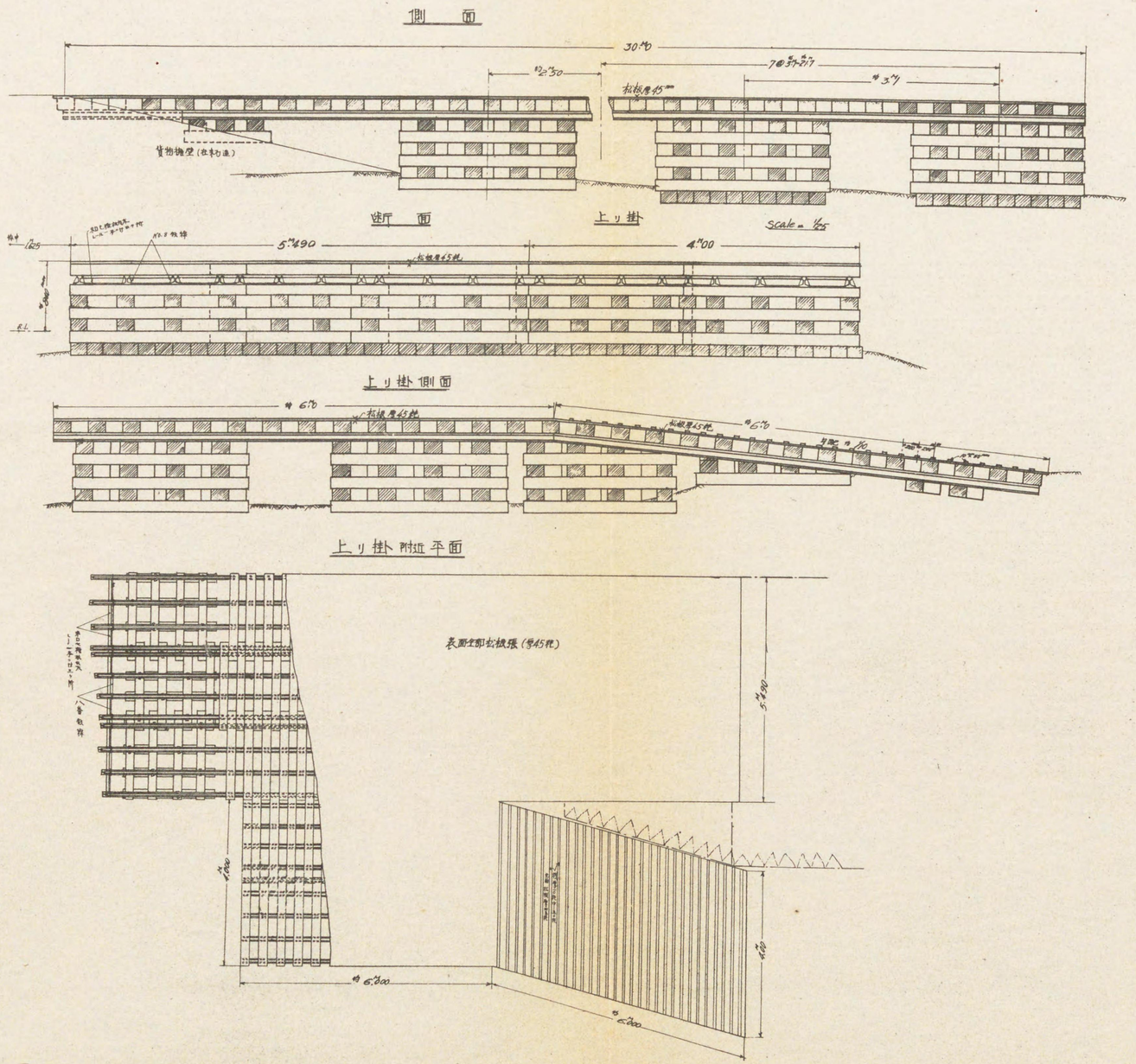


務第二十二圖　畝傍驛儀裝馬車通路設計圖

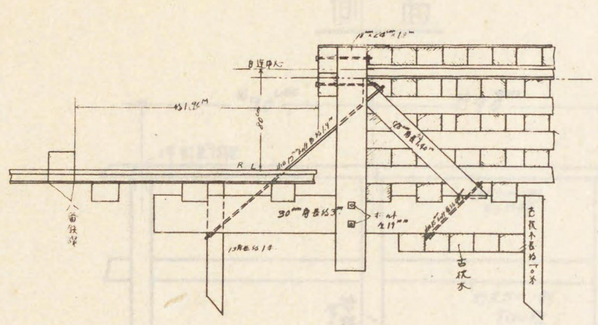


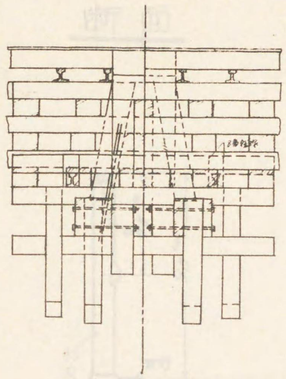


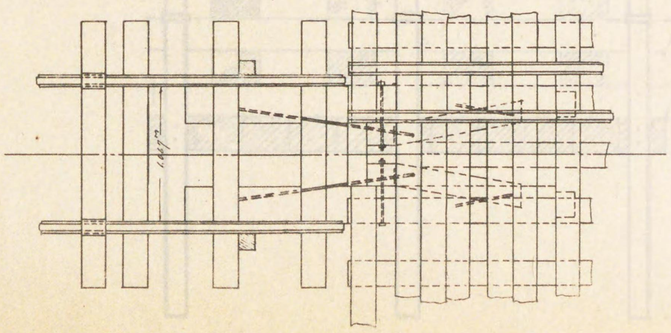
務第二十三圖　畝傍驛馬匹積卸場設計圖



務第二十四圖　　畝傍驛儀裝馬車積卸場車止設計圖

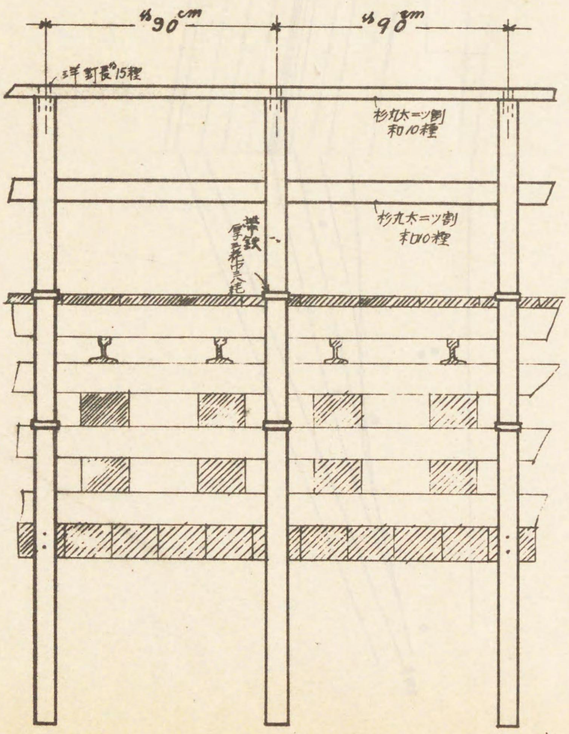




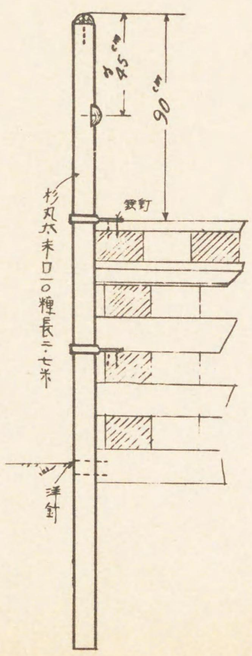


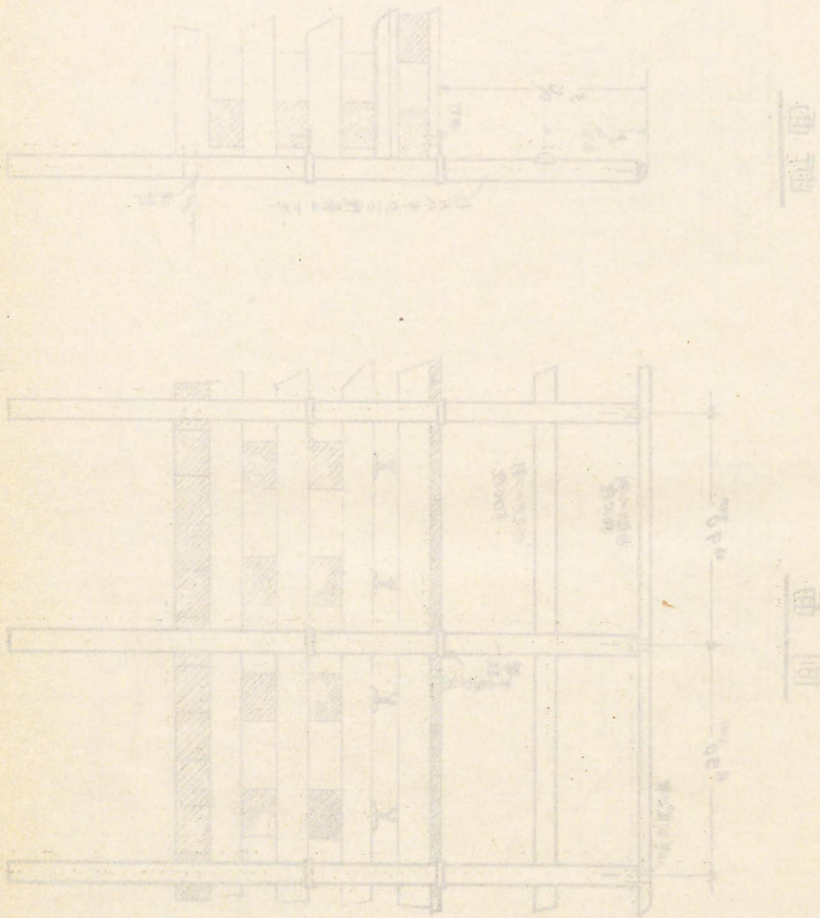
務 第二十五圖　　畝傍驛儀裝馬車積卸場丸太柵設計圖

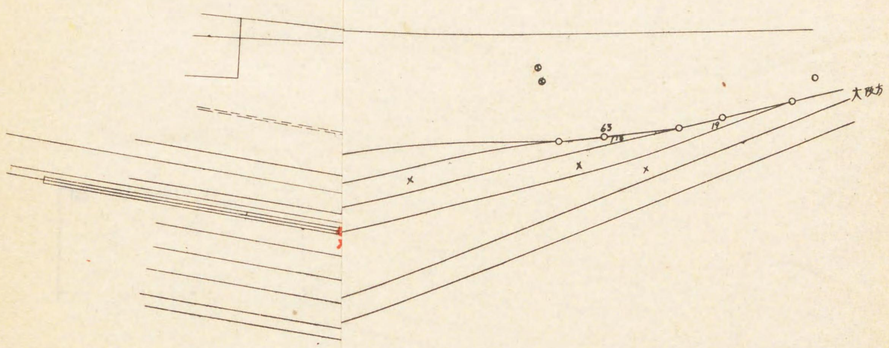
側面



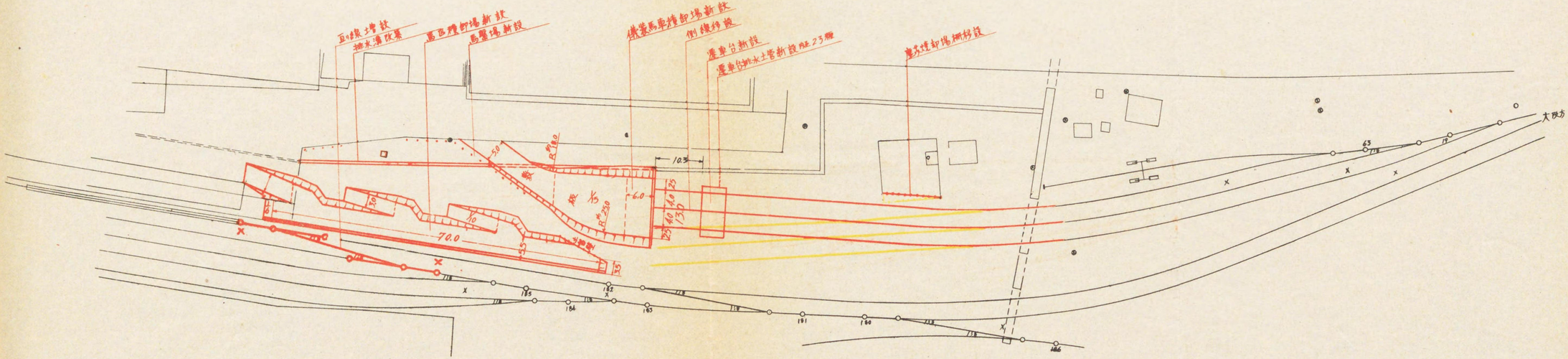
斷面

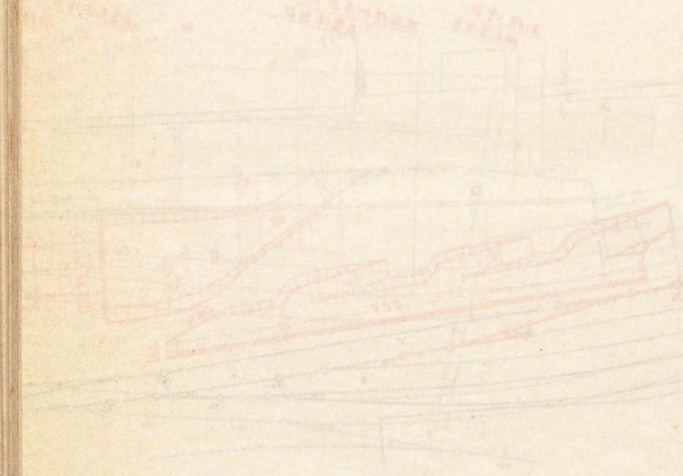


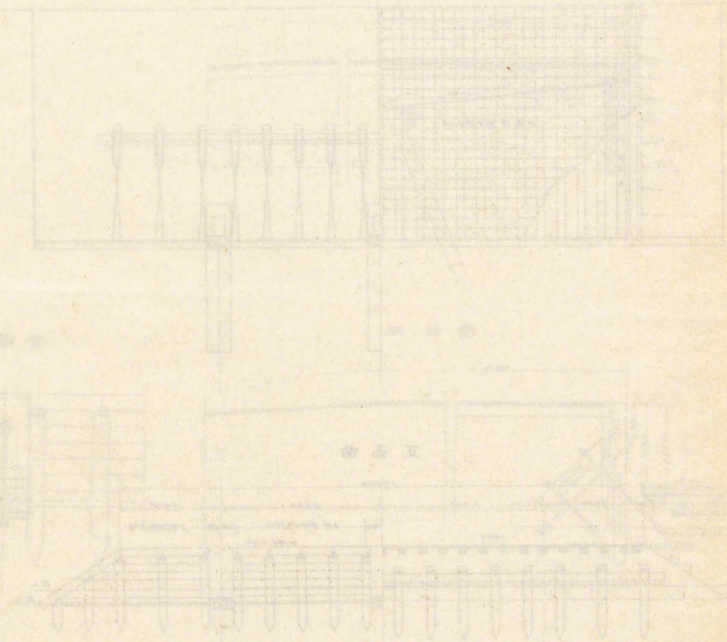



大映方
63
73
19

務第二十六圖　梅小路驛儀裝馬車積卸場位置圖

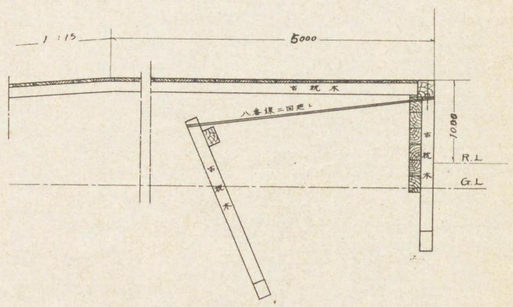




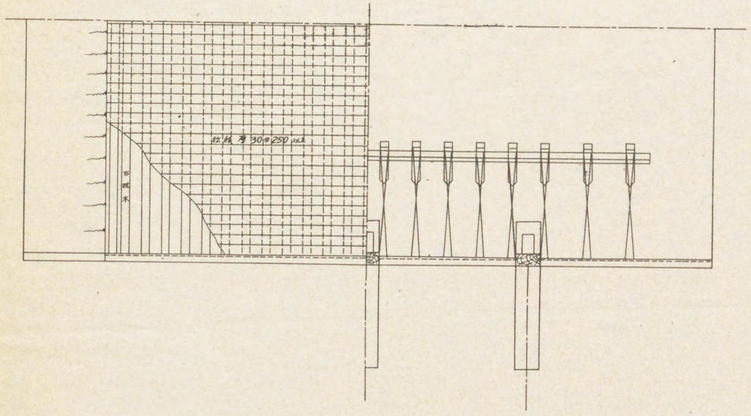


務第二十七圖　梅小路驛儀裝馬車積卸場設計圖

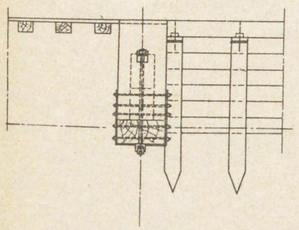
側面圖



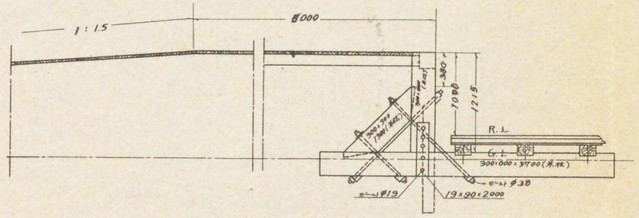
正面圖



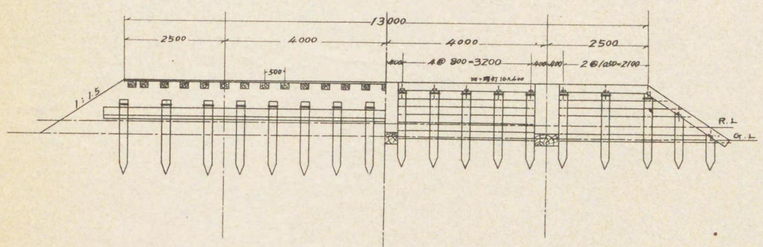
正面圖



側面圖

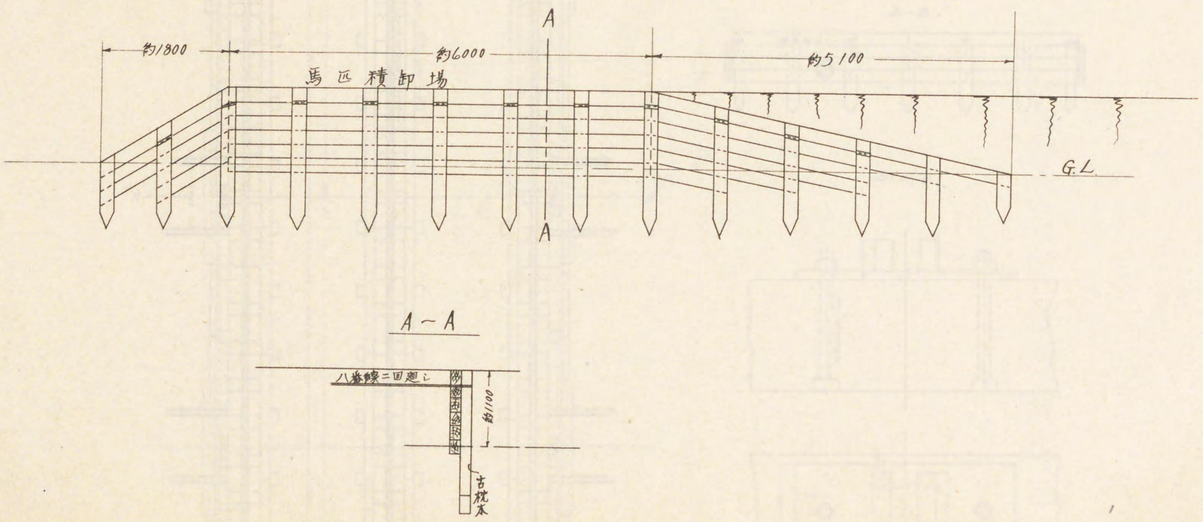


正面圖

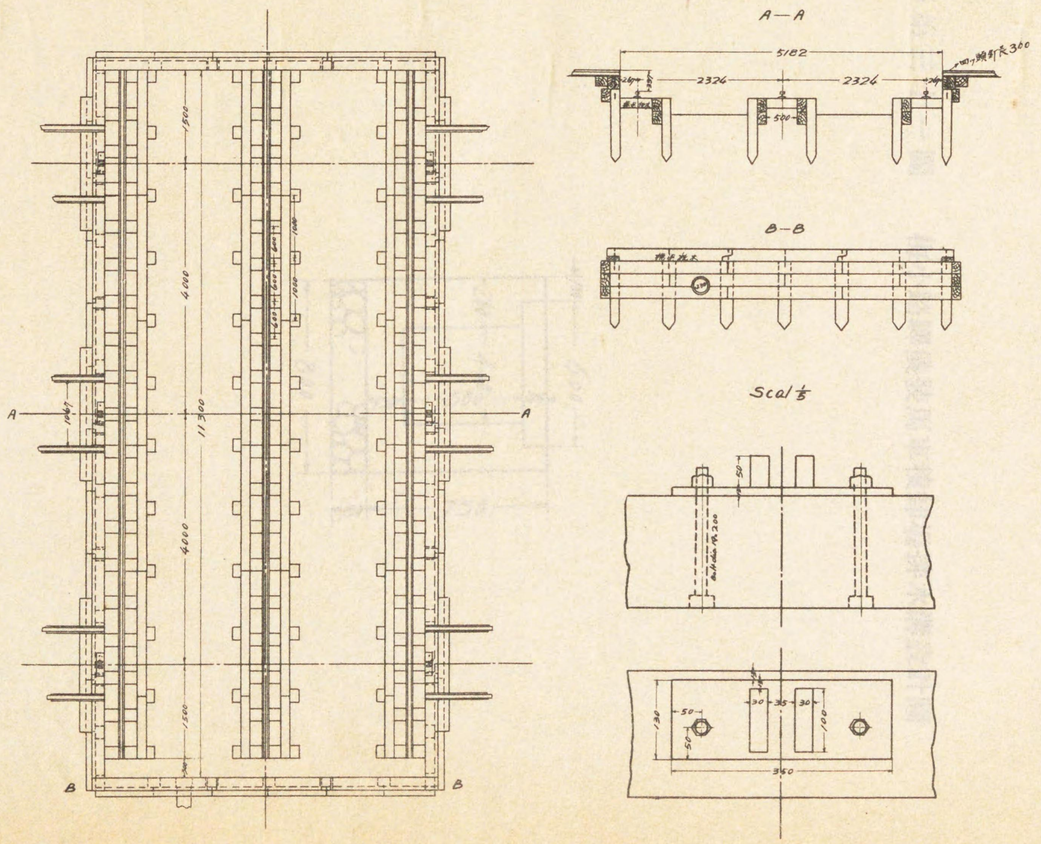


務第二十八圖　梅小路驛馬匹積卸場擁壁設計圖

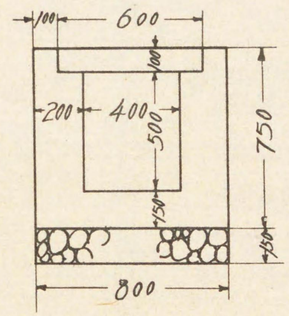
務第二十九圖　梅小路驛馬匹積卸場土留壁設計圖



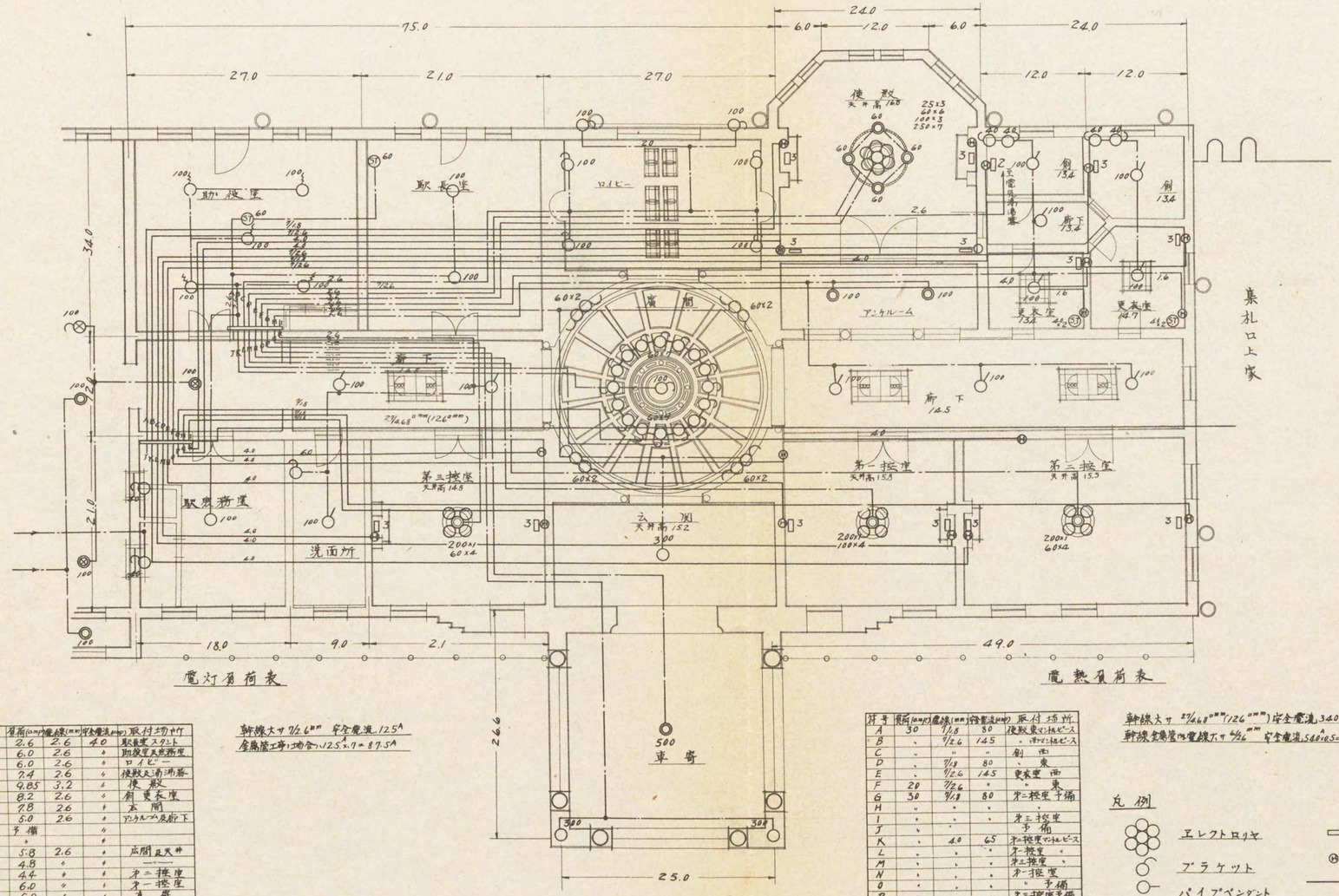
務第三十圖　梅小路驛遷車臺基礎圖



務第三十一圖　梅小路驛儀裝馬車積卸場排水溝設計圖



電 第 一 圖　京都驛貴賓室電燈及電熱器設備圖



符号	負荷(kw)	電線(mm²)	管(mm)	取付場所
A	2.6	2.6	40	駅長室スタンド
B	6.0	2.6	〃	駅務室天井
C	6.0	2.6	〃	ロビー
D	7.4	2.6	〃	便殿天井
E	9.85	3.2	〃	便殿
F	8.2	2.6	〃	側 更衣室
G	7.8	2.6	〃	玄関
H	5.0	2.6	〃	アンケルーム及廁下
I	予備		〃	
J	〃		〃	
K	5.8	2.6	〃	広間 直天井
L	4.8	〃	〃	〃
M	4.4	〃	〃	第二接室
N	6.0	〃	〃	第一接室
O	5.0	〃	〃	車寄
P	6.0	〃	〃	車寄スタンド
Q	4.4	〃	〃	第三接室
R	3.6	〃	〃	廁下及洗面所
計	92.85			
	53.5			

幹線太サ 7/2.6mm 安全電流 125A
屋烏管工事ニ適合ノ125×0.7＝87.5A

符号	負荷(kw)	電線(mm²)	管(mm)	取付場所
A	30	7/1.8	80	便殿天井ホルビース
B	〃	7/2.6	14.5	〃 ホルビース
C	〃	〃	〃	側 南
D	〃	7/1.8	80	〃 東
E	〃	7/2.6	14.5	更衣室 南
F	20	7/2.6	〃	〃 東
G	30	7/1.8	80	第二接室予備
H	〃	〃	〃	〃
I	〃	〃	〃	第二接室
J	〃	〃	〃	予備
K	〃	4.0	65	第二接室ホルビース
L	〃	〃	〃	第一接室 〃
M	〃	〃	〃	第二接室 〃
N	〃	〃	〃	第一接室
O	〃	〃	〃	〃 予備
P	〃	〃	〃	第二接室予備
Q	〃	〃	〃	便殿 〃
R	〃	〃	〃	〃
計	410			
	237			

幹線太サ 2-7/4.68mm/m (126mm²) 安全電流 340A
幹線変換管ヒ電線太サ 4/2.6mm 安全電流 54A×5＝270A

丸例

- エレクトロリヤ
- ブラケット
- パイプペンダント
- 天井燈
- スタント
- 電熱器
- Ⓗ 電気栓後
- ——— 電熱用配線
- ——— 電灯用 〃

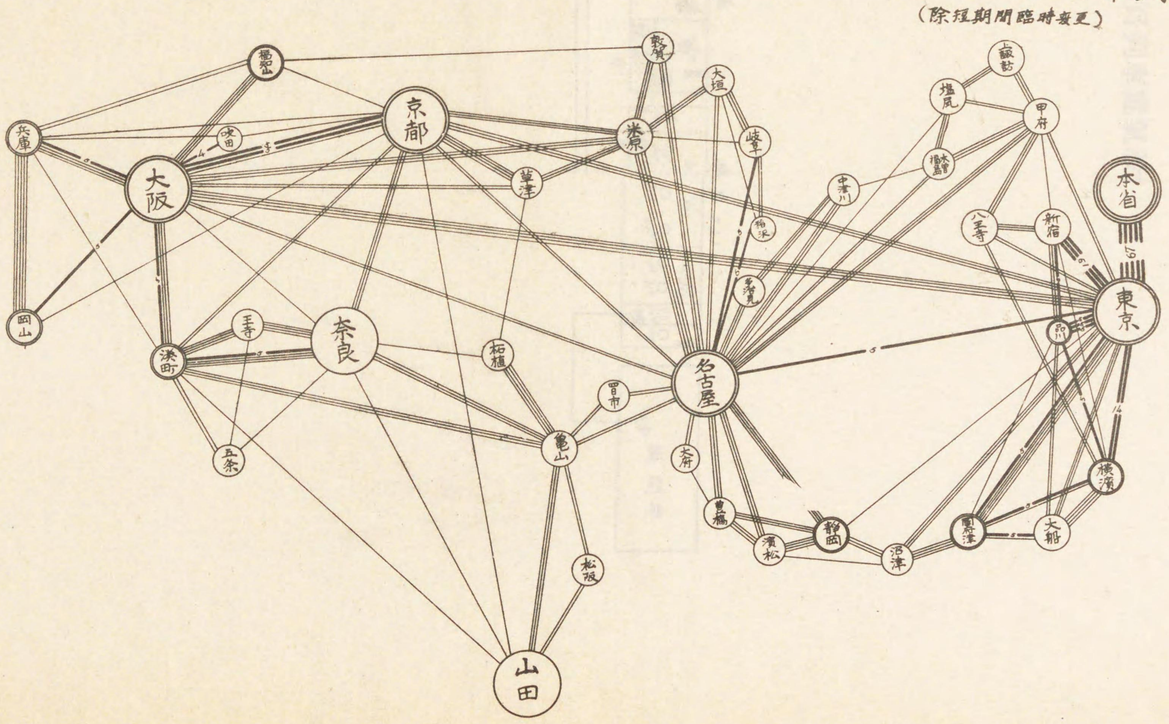
電線ノ太サハ特ニ指定ノ外ハ二條宛トス

電第二圖　大禮關係臨時電信、電話回線圖

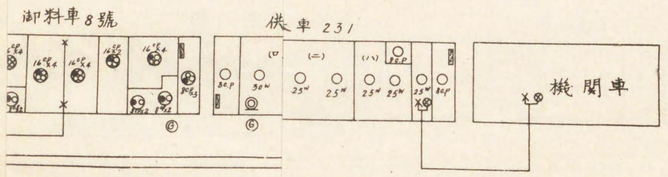
電話第三圖　大體關係主要電話中繼線計畫圖

電第四圖　大禮關係電話中繼線圖

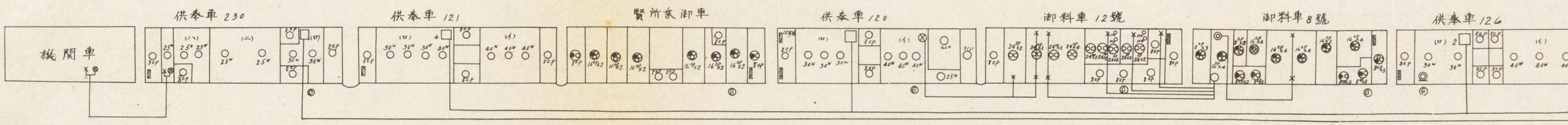
自昭和三年十一月一日
至　公　年　月三十日
（更要時臨時開通除）



大禮御召列車電氣設



電 第 五 圖　大禮御召列車電氣設備圖　東京京都間



1. 京都 東京間ノ編成ハ上番中賢所奉御車ヲ轉向スルモノトス.
2. 京都 敦賀間. 京都 桃山間. 原宿. 東淺川間ハ賢所奉御車 御料車ヲ8号ヲ減車シ 供奉車 121 裝置ノ電話器4ヲ撤去シ且ツ御料車ヲ8号女官控室裝置「ベル」ノ代リニ供奉車 126 二等室ニ裝置ノ表示器付「ベル」ヲ使用スルモノトス.
3. 京都 山田間ノ編成ハ(2)ヨリ供奉車 125ヲ減車スルモノトス.
4. 電話器 1.2.3.4 使用ノ場合ニハ右表ノ電話呼出符号ヲ使用スルモノトス.

電話呼出符號

●●●	一二七號車
●●●●	一二六號車
●●●●●	一二〇號車
●●	一二一號車

應答用

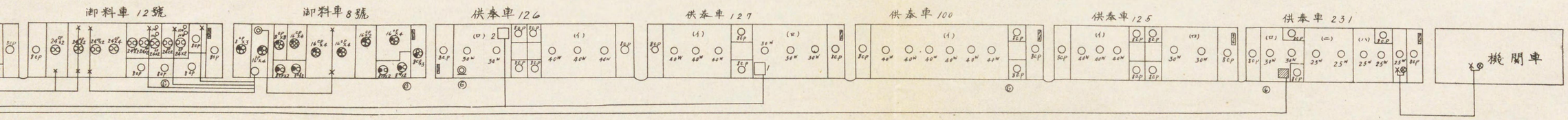
電話ノ呼出信号ガ鳴ツタラ應答用ノ信号ヲ押シテカラ御話シ下サイ.

● ハ把手ヲ一廻轉

ハ把手ヲ連續三廻轉位トシテ区別願ヒマス

記號 ○ ● ⊗ ◎ ◎

電 第 五 圖　大禮御召列車電氣設備圖　東京京都間



記號

○----常備燈
●----豫備燈(賢所奉御車用 4W-10W)
⊗----ベル
◎----ベル(表示器付キ)
◎----ブッザー
X----押釦
Ⓒ----砲電擊及蓄電池
▨ □----電話器
▨----開閉器

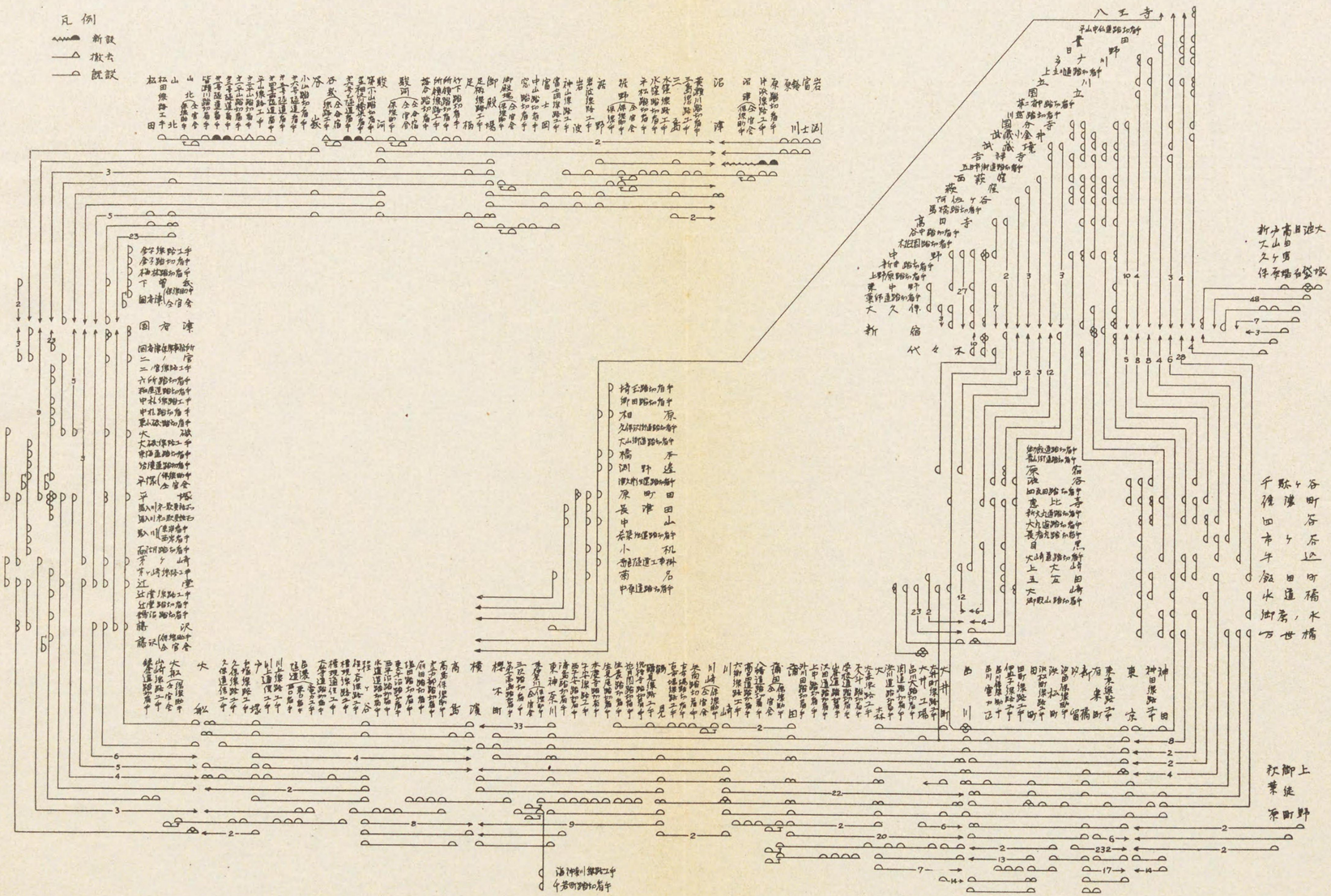
電話呼出符號

一二七號車
一二六號車
一二〇號車
一二一號車
應答用

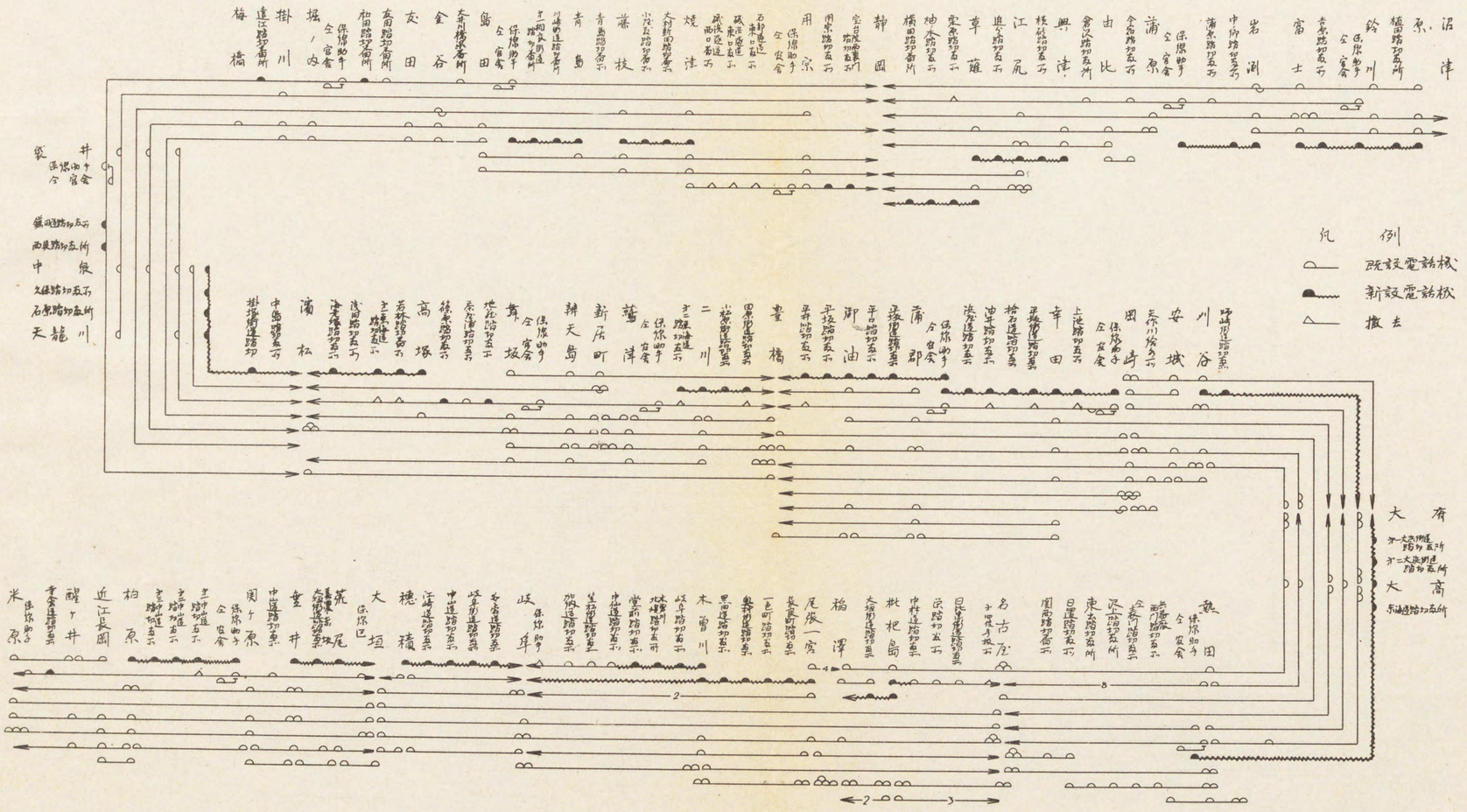
電話ノ呼出信号ガ鳴ッタラ應答用ノ信号ヲ押シテカラ御話シ下サイ.

ハ把手ヲ一廻轉
ハ把手ヲ連續三廻轉位
トシテ區別符ヒマス

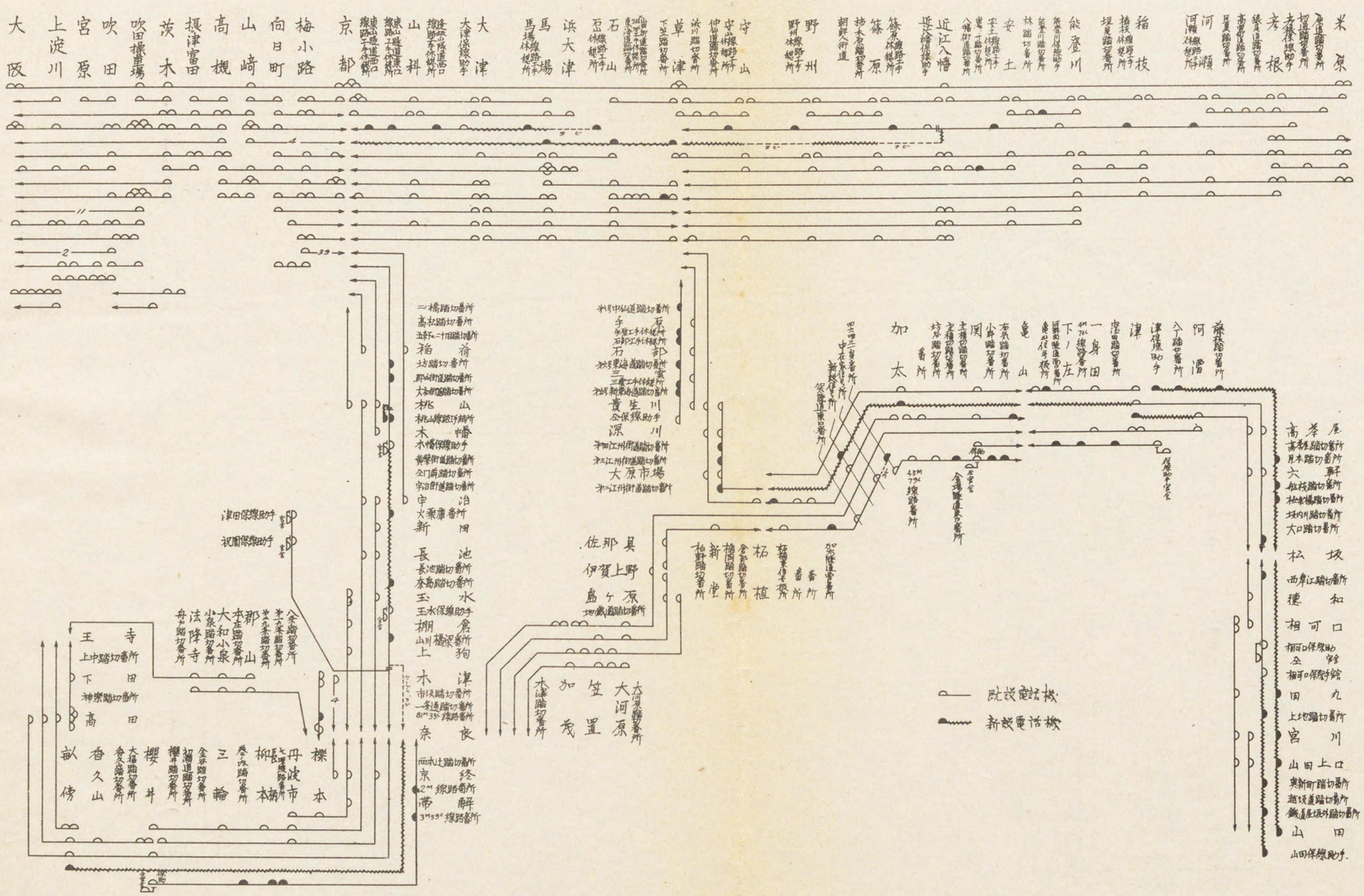
電 第六圖　大禮關係區間電話線圖　東京鐵道局

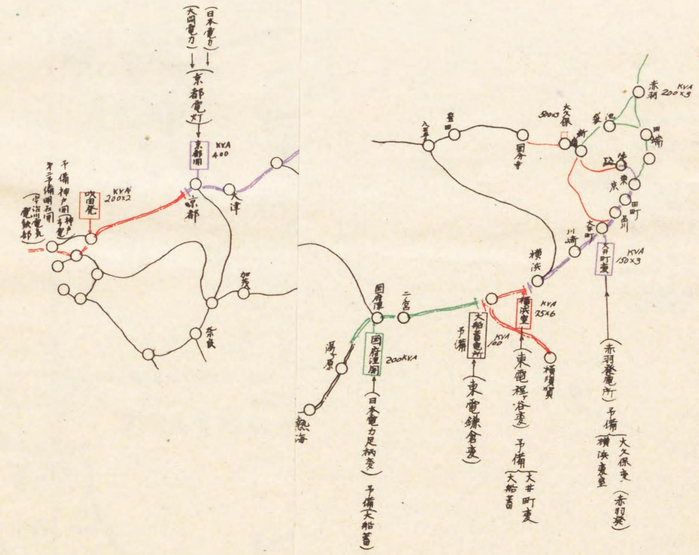


電第七圖　大禮關係區間電話線圖　名古屋鐵道局

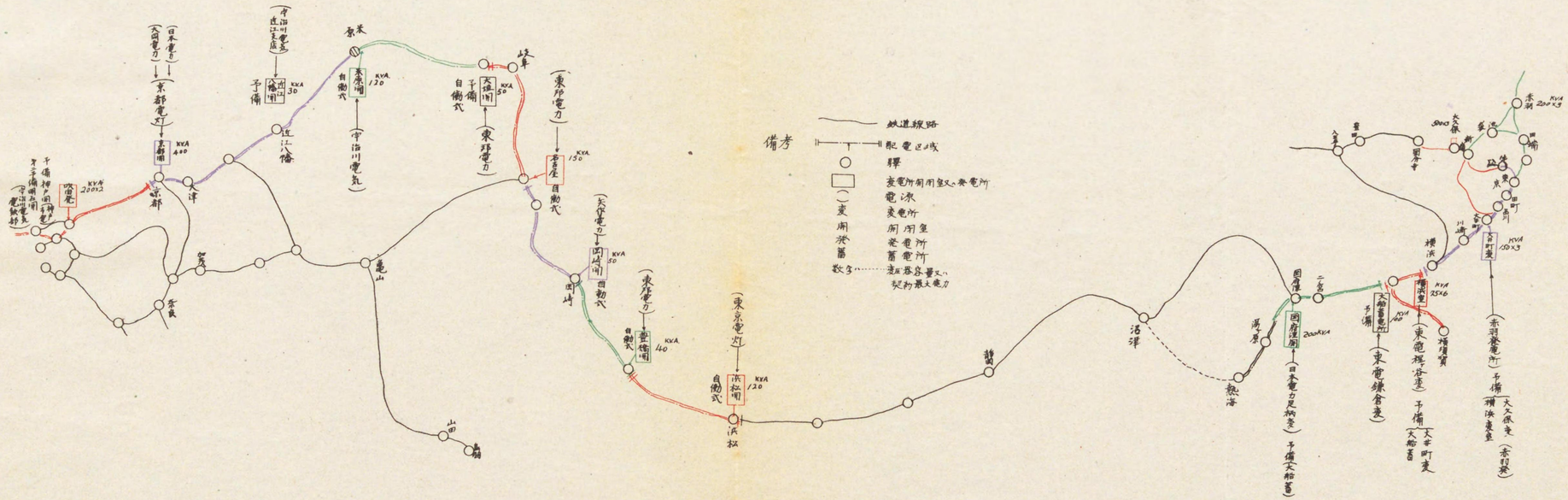


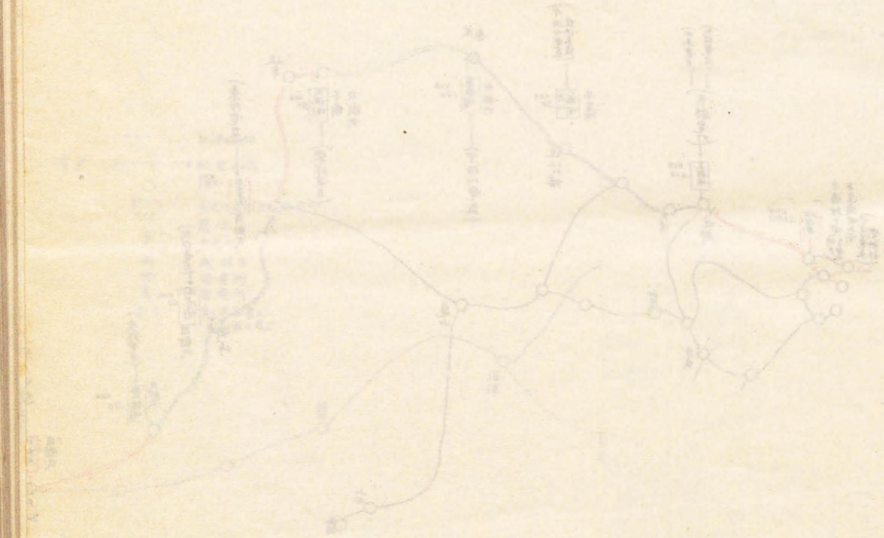
電話線圖　第八圖　大禮關係區間　大阪鐵道局

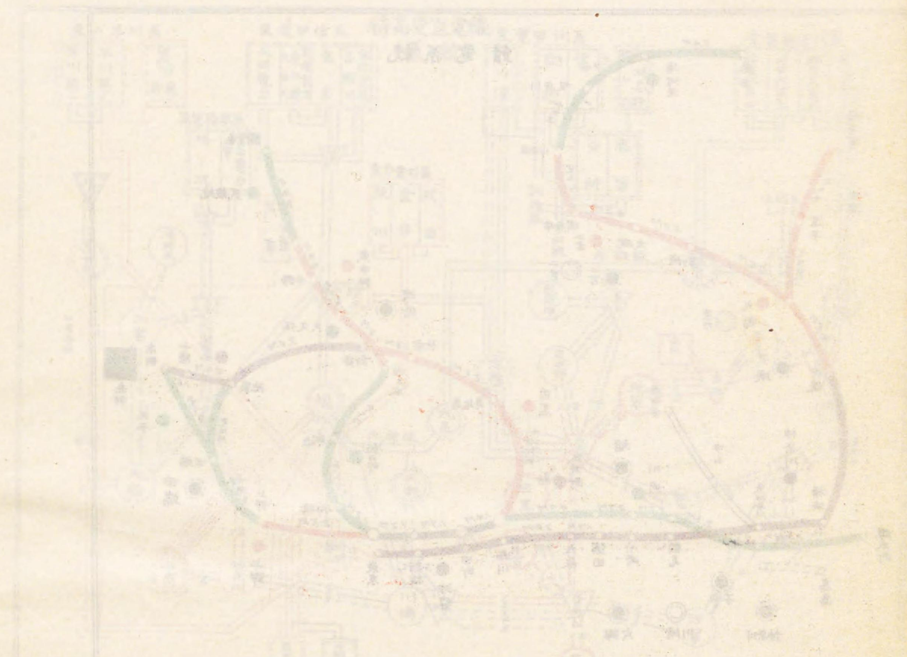


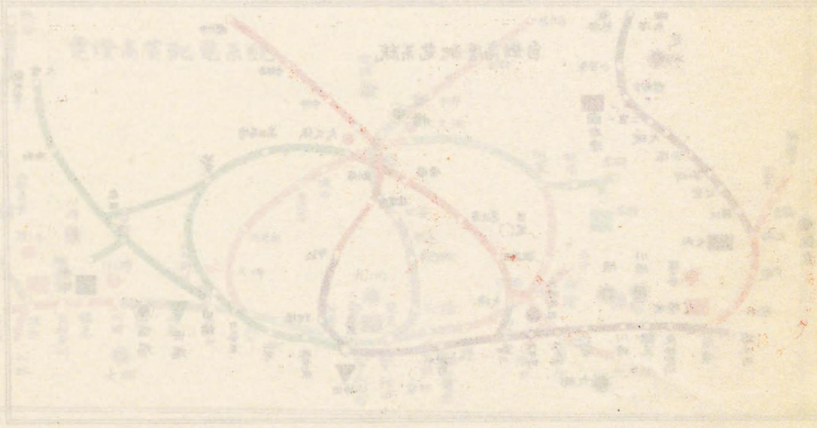

(日本電力)
(大同電力)
(京都電灯)
京都開
XLA 400
吹田発
XLPE 200×2
予備
(予備 神戸開閉所 予備 大阪開閉所 電気鉄道)
京都
八津
笠置
熱海
XLPE 200×3
XLPE 200×3
XLPE 200×3

電 第 九 圖　自動信號用高壓配電線系統圖

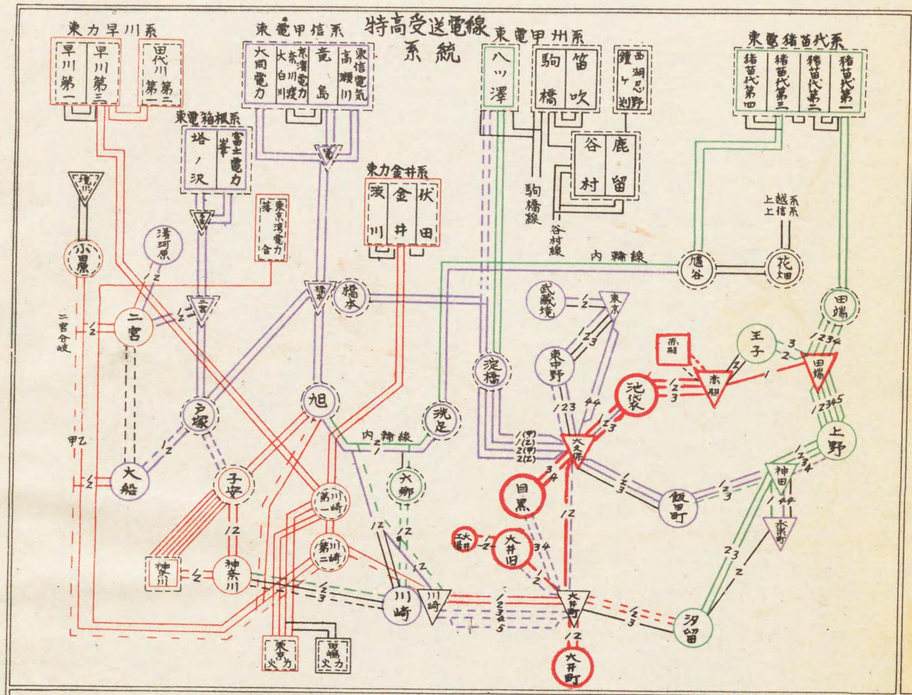


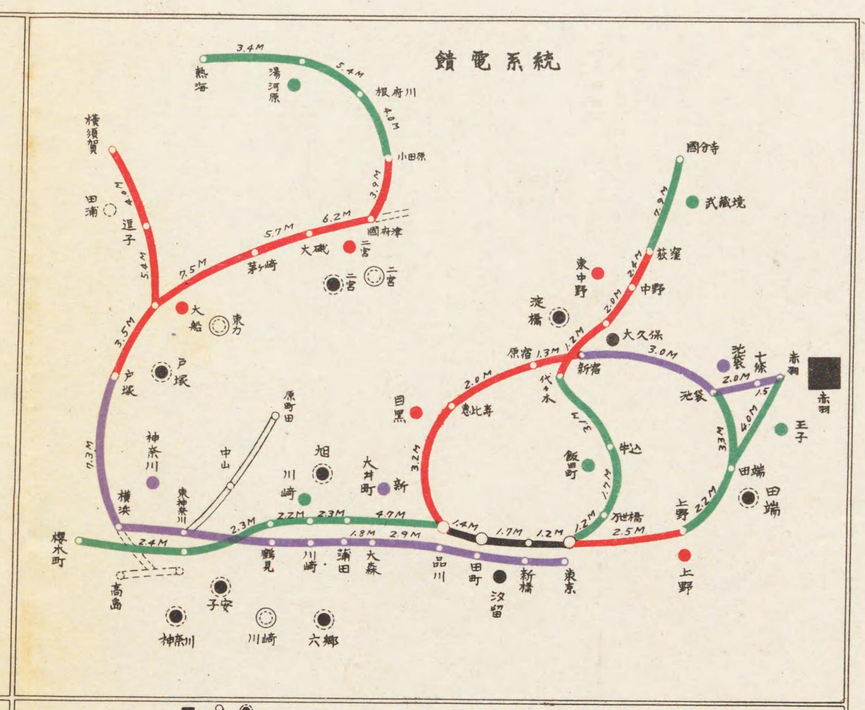


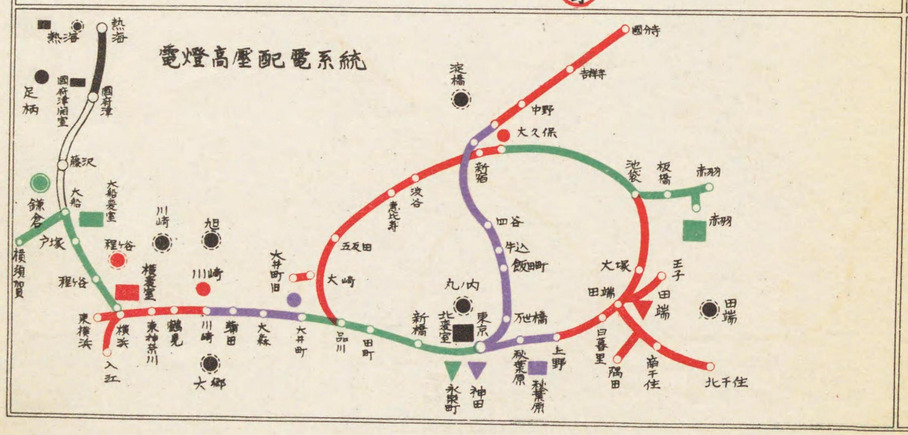


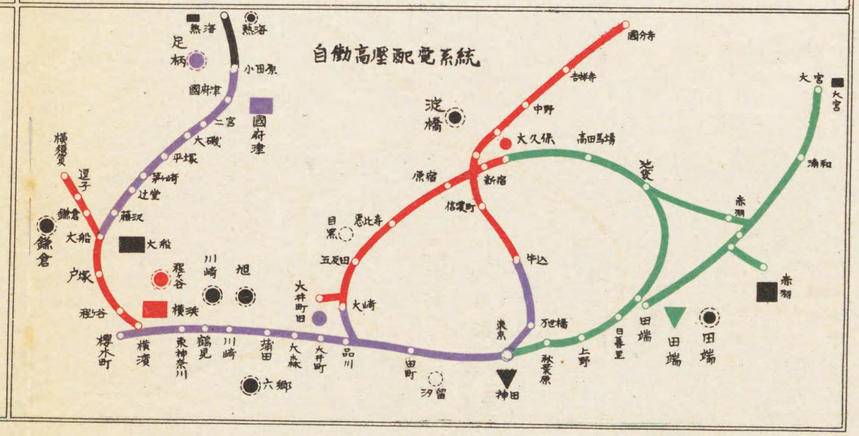


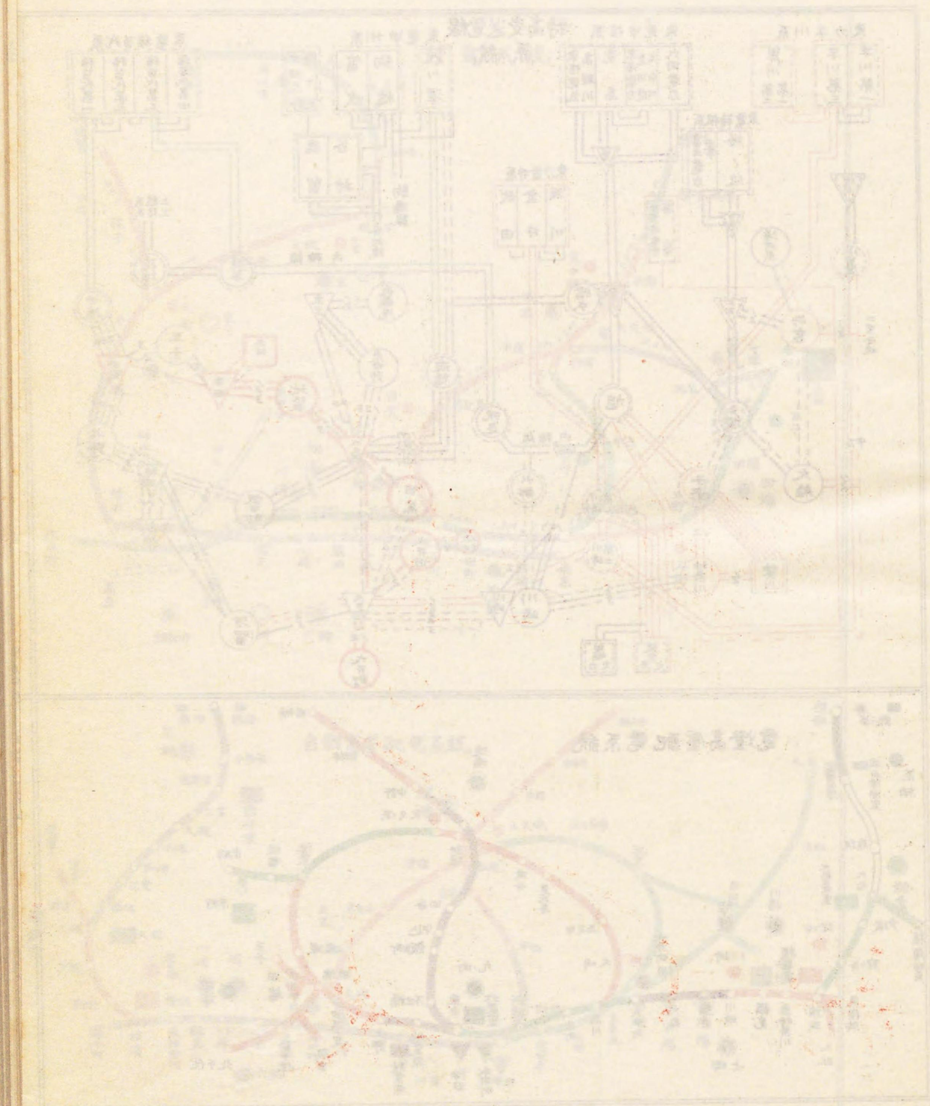
第十圖　送電、饋電及配電系統圖











昭和五年十二月十五日印刷

昭和五年十二月十七日發行

鐵　道　省

東京府荏原郡品川町北品川宿五三三

印刷人　川口芳太郎

東京府荏原郡品川町北品川宿五三三

印刷所　川口印刷所

ニ14Y-67

210.091
Te211s
00712814